

会議の名称	正副委員長会議	開催月日・令和5年2月16日 開会時間・午前・午後10時42分 閉会時間・午前・午後10時51分
出席者	南谷 佳寛 後藤 國弘 南谷 清司 毛利 廣次 柴田 喜朗 安井 智子 花村 隆 川柳 雅裕 原 一郎	
欠席者		
傍聴者		
説明のために出席した者	堀議会事務局長 藤井議会総務課長 大下議会総務課課長補佐 中村議会総務課主任	
協議事項	協議事項 ○ 意見交換会結果のとりまとめについて	

(開会＝午前10時42分)

南谷佳寛議長

ただいまから正副委員長会議を開催いたします。本日は意見交換会の結果の取りまとめについてを議題といたします。意見交換会の結果について、参加者などへのフィードバックに向け各委員会におきまして取り扱うべきと判断されるものについてピックアップし、それぞれ所見を整理していただきました。その結果について、順に報告をお願いいたします。まず、総務委員会からお願いいたします。

南谷清司議員

総務委員会からお願いをします。いろんな項目がありまして、その中で総務委員会として所管といたしますか、対応ということで考えられるのは、近隣市町村との連携だというふうに考えたところです。参加者アンケートとか振り返りシートとかがあるんですが、そこに直接的な記述は特にありませんでしたが、一つ一つの記述の中では、鉄道やバスの一宮直行便、カラタンや県庁のバス、近隣市町村のコミバスとの連携、一宮市との連携というようなことを要望する、あるいは提案する、そんなようなコメントがありました。それを踏まえて対応方針ということになるんですけど、意見として整理をしておきましたが、結局は他市町へ行く便を、鉄道の駅とかそういうものも含むわけですけど、行くための便を図るようなコミバスを考えたかどうかという、そんなようなことになるわけなんですけど、周辺市町村にとっての必要性、それから羽島市にとっての採算性を検討する必要があるというような対応方針で、公共機関の代わりに務めるということになりますので、現実的にはなかなか難しいかなというようにまとめております。以上です。

南谷佳寛議長

ありがとうございます。続きまして民生文教委員会お願いいたします。

柴田議員

民生文教委員会です。よろしくお願ひいたします。今回の意見交換の総括シートを見ていただければと思いますけども、一番、所管する中で一番幅広いところが民生文教委員会のところかなと思いますけど、特に多かったところを先ほど議長もおっしゃったように参加者アンケートから6個ほどピックアップさせていただきました。一つ一つ、小分けにはしていますけど、やはり全体として全て連携してくることだということで、対応方針としましては全体として様々な課題というのが上がりましたし、また昨今の新型コロナウイルス

のまん延でコミュニティバスの利用者の減少であったりとか、少子化、価値観の多様化などもあって、利用者が伸び悩んでいるんですけど、今後、これを打破するために民文で出たのが、オンデマンドバスというのも一つの打開策の一つじゃないかというふうに意見交換がされました。やはりこれに関してもしすぐにこれをやれば利用者の増だったりとかできるということはないので、今後やはりこれらを意見集約して、今後の議会として調査研究して議論を重ねていくべきという結論に至りました。以上でございます。

南谷佳寛議長

ありがとうございました。続きまして、産業建設委員会お願いします。

花村議員

産業建設委員会です。私どもは観光でありますとか、道路整備でありますとか、産業振興という面から今回の意見交換会について総括をいたしました。その中でサイクリングロードを整備してほしいとか、レンタサイクルの整備をしてほしいというような声が見受けられましたので、こういった関係で羽島市でより一層推進すれば、観光であるとか、健康づくりも推進ができるというふうに考えて、まとめをしたところです。その対応方針として一番右下に書きましたが、羽島市の平坦な地理的特色を生かして自転車道を整備すること、市内を一周したり観光地巡りできるコースを整備して、エコな乗り物自転車を活用した観光、健康づくり戦略を立てること、レンタサイクルの拠点を増やしたりして、さらに活用されることが望ましいというふうに対応方針としてまとめさせていただきました。ここで一点、自転車道を整備するというところで書かせてもらいましたが、この整備というと新たに自転車道を作るというふうなイメージを抱かれる懸念もございますが、町によっては、道路に矢印を書くとか、あるいはマップを制作するというような形で自転車道を認知させているというようなところもありますので、必ずしもこの自転車道の整備が道路建設という意味にはならないということだけ皆さんにご承知いただき、対応方針をまとめたことを報告いたします。以上です。

南谷佳寛議長

ありがとうございました。ただいま報告をいただきました結果について、全員協議会で報告し、意見交換会結果に対する議会の対応として公表したいと考えますが、ご意見などがありましたら発言をお願いします。

南谷清司議員

意見交換会の結果を受けて、議会として何らかの対応とい

	<p>うか、反応するということは当然なんですけれど、その中に具体的な事例を盛り込むと、議会がやるという話ですので、表現と内容には十分気をつけないと、やるって言ったのにやらんのかという、議会がそういうふうになりますので、ちょっとそこは慎重に取り扱った方がいいのではないかなと、例えば調査研究をすとか、検討するとか、議論するというのもいいんですけど、具体的な内容が入ってしまうと、なかなか厳しいものがありますので、そういうところの精選はちょっとした方がいいと思いますのでよろしく願いします。</p>
南谷佳寛議長	<p>その他にご意見ありますか。</p>
花村議員	<p>実現性ということを考えるという話、総務委員会でまとめられたように採算性を検討する必要があるというようなことでございますけど、この意見交換会で市民の皆さん来られた、来場された、意見を述べられた皆さんの意見をまとめるという観点から申しますと、来た参加者の皆さんの思いであるということをもまず一つ考えて、それを尊重することも必要であるというふうに考える次第です。</p>
南谷佳寛議長	<p>その他はございませんか。</p> <p>(発言なし)</p>
南谷佳寛議長	<p>では、今の結果を全員協議会で報告し、フィードバックとして公開したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。これで正副委員長会議を閉会いたします。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【閉会=午前10時51分】</p>